

PRIMERGYサーバのサブスクリプション切れを防ぐ ～お得で安心なRed Hat Enterprise Linux 複数年サポート商品の活用～

課題

- RHELサブスクリプションの更新漏れを極力防ぎたい
- RHELサブスクリプションの年間運用費用を削減したい
- 複数年のサブスクリプション費用を一括で清算したい

効果

- 複数年商品なら、最長5年間、サブスクリプション切れの心配なし
- 5年商品なら年間10%超のサブスクリプション費用を削減
- サポート期間3/4/5年を選択可（4年は富士通のみ提供！）

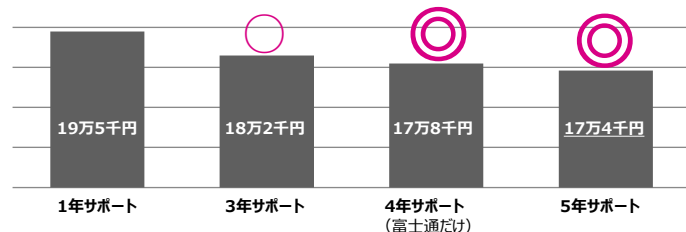
適用のポイント

複数年サポート商品を活用し、サブスクリプション切れを防ぐ

- 複数年商品を選択することで、サブスクリプションの更新漏れを防ぎ、万が一のトラブル発生時にセキュリティ修正と障害修正が入手できない事態を回避
- Red Hat Enterprise Linux 複数年商品は割安な価格で提供。年間10%超のサブスクリプション費用を削減
- 複数年の一括の支払い要件に対応し、サポート期間3/4/5年を選択可能。**4年一括は富士通だけ**（富士通調べ）

1年あたりのサブスクリプション費用の比較

※基本サポート2 CPU/1ゲスト24hサポートの場合



🏆 5年がお買い得！

🏆 4年は富士通だけ

5年サポートなら年間10%超のサポート費用の削減が可能

Red Hat Enterprise Linuxサポートの必要性

- 必要性1
“Red Hat Enterprise Linux Server”の利用にはサブスクリプションが必須。富士通では、サポート契約により、サブスクリプションが提供されるため、必ずSupportDesk契約が必要
- 必要性2
お客様の運用エンジニアだけでは、解決困難な問題が発生する可能性があります。
※ 富士通は、年間1万件を超えるトラブルを迅速に解決
- 必要性3
セキュリティ修正・障害修正は、SupportDesk契約がないと入手できない
※ 複数年サポート商品の詳細は、PRIMERGY システム構成図
(<https://www.fsastech.com/ja-jp/products/primergy/system/>)をご参照ください。

- 富士通のLinuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、下記お問い合わせページよりご依頼ください。

Linux/OSS情報へのお問い合わせ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/>